

平成12年3月10日

平成12年3月期連結及び単独決算の業績見直し修正
ならびに平成12年3月期期末配当について

日立製作所は、本日開催の取締役会において、平成12年3月期連結及び単独決算の業績見直しの修正を決定しました。また、あわせて、平成12年3月期の期末配当を平成12年6月開催予定の株主総会に下記の通り付議することとしましたので、お知らせします。

記

1. 平成12年3月期連結及び単独決算の業績見直し修正

<平成12年3月期連結決算の業績見直し>

	平成12年3月期			平成11年3月期 実績
	今回見直し	前回見直し比	前回見直し(注)	
売上高	78,000億円	100%	78,000億円	79,773億円
営業利益(損失)	1,400億円	85%	1,650億円	340億円
税引前当期純利益(損失)	700億円	61%	1,150億円	2,233億円
当期純利益(損失)	100億円	29%	350億円	3,387億円

(注)「前回見直し」は、平成11年11月の中間連結決算発表時数値。

[業績見直し修正の要因]

売上高は、2000年問題による買い控え、及び競争激化の影響を受けたメインフレームが海外を中心に見直しを下回りますが、半導体、液晶ディスプレイが見直しを上回って推移しており、前回見直し通りに推移する見込みです。

一方、営業利益は、半導体、液晶ディスプレイが見直しを上回っていますが、メインフレームの落ち込みを補いきれず、前回見直しを下回り、1,400億円となる見込みです。税引前当期純利益、当期純利益は、営業利益の減少要因に加え、海外におけるメインフレーム、大型磁気ディスクの販売を担当している日立データシステムズ社が、ハードからソリューション中心の事業へ転換するための事業構造改善費用を計上することなどにより、税引前当期純利益、当期純利益ともに前回見直しを下回り、それぞれ700億円、100億円となる見込みです。

<平成12年3月期単独決算の業績見通し>

	平成12年3月期			平成11年3月期 実績
	今回見通し	前回見通し比	前回見通し(注)	
売上高	37,000億円	100%	37,000億円	37,811億円
営業利益(損失)	400億円	100%	400億円	954億円
経常利益(損失)	300億円	100%	300億円	1,149億円
特別損益	300億円	-	100億円	1,955億円
税引前当期純利益(損失)	0億円	0%	200億円	3,104億円
当期純利益(損失)	100億円	50%	200億円	1,755億円

(注)「前回見通し」は、平成11年10月の中間決算発表時数値。

[業績見通し修正の要因]

売上高、営業利益、経常利益は、前回見通し通りに推移する見込みです。

一方、特別損失として、情報部門を中心とする再編、産業機器製造部門の分社化等の軽量化に伴う事業構造改善費用約640億円を計上するとともに、平成10年3月期から実施している厚生年金基金財政健全化のための厚生年金基金過去勤務費用償却額約250億円を計上します。他方、土地並びに子会社株式及び投資有価証券の売却益など、特別利益として約590億円を計上します。これらにより、税引前当期純利益、当期純利益ともに前回見通しを下回り、それぞれ0億円、100億円となる見込みです。

2.平成12年3月期期末配当について

	平成12年3月期(平成11年4月1日~平成12年3月31日)
期末配当金	1株につき3円00銭

(参考)

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
平成11年3月期実績	-	1株につき5円50銭	1株につき5円50銭
平成12年3月期	1株につき3円00銭	1株につき3円00銭	1株につき6円00銭

(注)[米国証券取引関連法規に基づき掲載するものです]

前記の業績見通しは、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがありえます。その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- ・急激な技術変化(特に情報・エレクトロニクス部門)
- ・新技術を用いた製品の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社及び子会社の能力
- ・市場における製品需給の変動(特に情報・エレクトロニクス部門及び家庭電器部門)
- ・為替相場変動(特に円/ドル相場)
- ・資金調達環境(特に日本)
- ・製品需給及び為替変動に対応する当社及び子会社の能力
- ・主要市場(特に日本、米国及びアジア)における経済状況及び貿易規制など各種規制
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保(特に情報・エレクトロニクス部門)
- ・製品開発などにおける他社との提携関係
- ・日本の株式相場変動
- ・西暦2000年問題

- 以上 -